

公益財団法人日本バスケットボール協会
平成26年度 第7回理事会 議事録

日 時: 平成26年10月8日(水) 13:00~16:25

場 所: JBAオフィス 8F会議室

出 席: <理事>

深津泰彦会長、丸尾充、梅野哲雄、西川和人の各副会長、星芳樹専務理事、河内敏光、岸本和巳、熊谷秀樹、倉石平、小坂悦夫、佐々木三男、鮫島俊秀、庄司義明、高橋雅弘、塚田博己、西井歳晴、野村俊郎、橋本信雄、原田茂、林直樹、福井晴次、堀井幹也、森野和泰、吉田長寿の各理事

<監事>

榊原みどり、高原洋太郎の各監事

<特任委員>

小倉恭志、片山正明、坂本昌彦の各特任委員

欠 席: 青木隆、品田奥義、吉田利治の各理事、内山英司特任委員

議 題

- (1) 「bjリーグからの広島県協会に対する裁定依頼」に対する裁定委員会の答申について
- (2) 2015年度事業方針について
- (3) 2015年度競技日程について
- (4) ブロック協会に関する基本規程の改正について
- (5) 理事会・評議員会の公開に関する規程および関連内規について
- (6) 報奨金の授与について
- (7) 大会要項について
- (8) NBL/NBDL 2015-2016シーズン大会要項について
- (9) 男子U-18日本代表チームについて
- (10) 2015年度JBAバスケットキッズフェスティバルの開催について
- (11) 指導者向けDVDシリーズの制作・販売について

1. 定足数の報告

塚田理事より出席者数の報告があり、定款32条に基づき、理事現在数(27名)の過半数の出席数(出席:23名)を満たすため、会議成立が宣せられた。

2. 挨拶

深津会長より開会の挨拶があった。

3. 報告事項

- (1) FIBA指摘事項に関する回答について (深津会長)

FIBAからの指摘事項(男子トップリーグ、男子日本代表強化、ガバナンス)に関して進捗状況の報告があり、FIBAへの最終回答については、10月下旬を目途に臨時理事会を招集して、議論することとした。

(2) **協会組織運営について** (深津会長)

一部の理事等から組織運営についての意見書が出されていることが報告され、内容について協議の上、次回理事会にて回答を出すこととなった。

4. 議事

議長は深津会長が務めた。

(1) 「bjリーグからの広島県協会に対する裁定依頼」に対する裁定委員会の答申について (塚田理事)

広島県協会審判委員長が広島県協会所属審判員に対する通達(bjリーグからの審判依頼に関する対応)を行った行為について、事実と異なる誤った通達によって審判員の誤認混同を生み、JBAの秩序を乱したことから、広島県協会および同協会審判委員長を「戒告」とする旨の裁定委員会からの答申があり、この答申を尊重し、処分を科すことが承認された。

<承認>

(2) **2015年度事業方針について** (星専務理事)

2015年度の事業計画、予算を作成する上で前提となる2015年度の事業方針が資料に基づき提案され、原案通り承認された。

<承認>

(3) **2015年度競技日程について** (庄司理事)

2015年度の各種全国大会等の競技日程が提案され、一部調整中(未定)の部分を除き、原案通り承認された。

<承認>

(4) **ブロック協会に関する基本規程の改正について** (梅野副会長・吉田(長)理事)

ブロック協会の位置付けや役割を明確にするため、基本規程 第3章 所属団体 第1節 総則および第4節 ブロックバスケットボール協会の改正案が提案され、原案通り承認された。尚、基本規程は評議員会の決議も必要なことから、次回評議員会に提案することとした。

<承認>

(5) **理事会・評議員会の公開に関する規程および関連内規について** (塚田理事)

理事会・評議員会の公開基準等を定めた「理事会・評議員会の公開に関する規程」、出席および陪席(オブザーバー)について定めた「理事会・評議員会の出席及び傍聴に関する内規」が提案され、原案通り承認された。

<承認>

(6) 報奨金の授与について（星専務理事）

第17回アジア競技大会で銅メダルを獲得した男女日本代表チームについて、報奨金規程に基づき、報奨金を授与すること、また、規程対象外のスタッフについても一定額を授与することが提案され、原案通り承認された。

<承認>

(7) 大会要項について（庄司理事）

「第41回全日本クラブ選手権大会」および「第70回国民体育大会(平成27年・和歌山国体)」の大会要項が提案され、原案通り承認された。

<承認>

(8) NBL/NBDL 2015-2016シーズン大会要項について（丸尾副会長）

NBLおよびNBDLの2015-2016シーズンの要項が提案された。NBLについては、2014-2015シーズンと同様、NBDLについては、「東京八王子トレインズ」が新規参入となり、10チームによる4回戦総当たりになることが説明され、原案通り承認された。

<承認>

(9) 男子U-18日本代表チームについて（堀井理事）

男子U-18世代の継続的な強化を目的とした、新たなU-18日本代表候補選手39名が提案された。尚、アンダーカテゴリーの強化体制(ヘッドコーチ等)が決定していないことから、U-18強化委員を中心に指導を行うことが補足され、原案通り承認された。

<承認>

(10) 2015年度JBAバスケキッズフェスティバルの開催について（吉田(長)理事）

バスケットボールの普及を目的としたJBAバスケキッズフェスティバルについて、2015年度の開催概要と実施する各都道府県協会への案内の内容が提案され、原案通り承認された。

<承認>

(11) 指導者向けDVDシリーズの制作・販売について（佐々木理事）

技術・練習方法の普及を目的とした指導者向けDVDシリーズ(JBA公式テキスト)について、シリーズ全体構成に基づき、Vol. 4、5の概要が提案され、原案通り承認された。

<承認>

5. 報告事項

(1) 一般報告

2014年9月の諸会議等の開催実績が報告された。

(2) 総務部（塚田理事）

次回理事会は11月12日の開催となること、今年度のチーム加盟数・競技者登録数の状況、オフィス体制

の一部変更等が報告された。

(3) **事業戦略部** (吉田(長)理事)

男女日本代表の国際親善試合についての総括および収支、また、「FISU World University Championships/3x3 Basketball(3x3 世界大学選手権)」の結果、成果および課題等が報告された。

(4) **国際部** (橋本理事)

9月13日にスペインで開催されたFIBAのセントラルボードの概要が報告された。

(5) **競技会委員会** (庄司理事)

全日本社会人選手権大会の組合せ、日本スポーツマスターズ、FIBAワールドカップ、第17回FIBA女子世界選手権大会および第17回アジア競技大会の結果が報告された。

(6) **男子代表チーム委員会** (堀井理事)

第17回アジア競技大会では3位となり、20年振りの銅メダルを獲得したこと、詳しいレポートは後日改めて提出することが報告された。

(7) **女子代表チーム委員会** (高橋理事)

FIBA女子世界選手権大会では、予選リーグ・グループCで3戦3敗となり、予選リーグ敗退となったこと、第17回アジア競技大会では、若手主体のチームながら3大会連続の銅メダルを獲得したこと、それぞれの総括は改めて提出することが報告された。

また、8月に行われた日・韓・中ジュニア交流競技大会に関する報告書が提出された。

(8) **エンデバー委員会** (佐々木理事)

エンデバー委員会の委員の追加、U-15女子トップエンデバーの開催予定などが報告された。

(9) **指導者育成委員会** (倉石理事)

JBA公認コーチ向けに発行しているオンラインジャーナルに、今後日本代表スタッフの活動報告書を掲載し、更なる内容の充実を図っていく予定であることが報告された。

(10) **国体委員会** (野村理事)

10月18日～22日に開催される長崎国体のスケジュールなどが報告された。

(11) **各種委員会関連** (塚田理事)

強化戦略委員会および男子代表チーム委員会のメンバー構成が報告された。尚、強化戦略委員会については、当面男子のみを対象として活動することとなったことが補足された。

(12) **NBL関連** (丸尾副会長)

NBLおよびNBDLの平成25年度決算(平成25年7月～平成26年6月)が報告された。

(13) WJBL関連 (西井理事)

Wリーグのレベルアップおよび活性化の一環として、第16回Wリーグより重点審判員に対して、WJBL重点審判ワッペンを発行して実施することが報告された。

以上